

地域の自然に感謝をこめて

木倉小学校（北本修吾校長、119人）の4年生17人が2月13日、環境学習の授業で竹炭作りを体験しました。地域（木倉の自然）に感謝の気持ちをこめて、門前川をきれいにしようと4年生が取り組んだもの。当日は生きいき木倉里づくりの会（田中恵三代表）と上益城地域振興局林務課の職員の方の指導で竹炭作りの作業や森の働きなどについての話を聞いて学習しました。数時間後、竹炭が出来上がるとみんなで完成を喜びました。また、近くの門前川へ竹炭を入れ、きれいな川になるようにと水質改善に役立てました。



竹炭を作る児童たち



柴田さんのケーキ作りを真剣に見つめる児童

感動を与えられる仕事とは？

木倉小学校（北本修吾校長、119人）6年生19人が2月27日、総合的な学習の授業で、アントルメ菓樹オーナーシェフの柴田博信さんを講師に「未来につなごう」をテーマに、将来の夢や仕事についての講演とお菓子作りを体験しました。児童たちへ夢を持つことの大切さを伝えることなどが目的。谷住直樹くんの「仕事をしていく楽しいと思う時はどんな時ですか？」という質問に、柴田シェフは「お客様から、ありがとうの言葉をもらった時です」と答えました。講演後は実際にケーキ作りを体験し、楽しい時間を過ごしました。



干支にちなんだおひな様を見る園児たち



くまモンと一緒にみんなで「くまモン体操」

くまモンも登場！エクササイズ教室

2月28日、御船小学校（本田尚一校長、312人）の4年生を対象に、エクササイズ教室が開催されました。県より指定されている、体力向上モデル校事業の一環。教室では、チームOHMURA 競技エアロビック選手の大村詠一さんと大村紗織さんによる、くまもと元気アップエクササイズの指導のあと、くまモンが登場、全員でくまモン体操を踊りました。また、大村詠一さんのエアロビック演技も披露され、児童たちは、大村さんの演技に見入っていました。



タスキをつなぐ、6区増田選手（左）と7区山下選手（右）

大会記録

◆第40回都市対抗熊日駅伝大会

総 合	① 天草市	5時間25分50秒
	② 球磨郡	5時間25分54秒
	③ 熊本市	5時間26分42秒
	⑪ 上益城郡	5時間39分02秒
個人6区	増田晃大選手	18分48秒（区間5位）
7区	山下直樹選手	24分51秒（区間9位）

◆第31回都市対抗女子駅伝大会

総 合	① 宇城市	1時間36分08秒
	② 玉名市	1時間37分32秒
	③ 上益城郡	1時間37分45秒

いろんな姿のひな人形がいっぱい

2月27日、上野保育園（宗心みどり園長、47人）の年長児10人が、春は御船でひな祭り（町おひな様実行委員会主催）で展示されている、ひな人形を見学しました。2月15日から3月3日まで開催され今年で11回目。参加している町内11店舗には、明治、大正、昭和、平成と時代ごとの伝統的なひな飾りや、野菜などで作られたひな人形などが展示され、園児たちは、たくさんのおひな人形を見て楽みました。



干支にちなんだおひな様を見る園児たち

菜の花おいしいね

吉無田高原野菜振興会菜の花部会（増田英宏部会長、14人）から町内の小中学校へ菜の花17.1kgが贈られました。今年で5回目。2月14日は、増田部会長と七瀧中央小学校（木屋秀章校長、73人）4年生11人が、給食交流会で一緒に「菜の花あえ」を食べました。増田部会長は「菜の花の産地は県内では御船だけ。菜の花をあまり食べることがないので、菜の花を食べることを知ってもらえただけでうれしい」と話しました。



児童たちと一緒に給食を食べる増田部会長（左）



弁当を受け取る餅崎アツ子さん（中央）と渡邊ミマエさん（左）

手作り弁当を配達

町民生児童委員・児童委員協議会（川口勝行会長）は、2月14日、町内に住む75歳以上の一人暮らしを対象に手作りの山菜オコワ弁当を届けました。今年で15回目。この日は、約490個の弁当を作り、各地区ごとに委員が手渡しで配達。できたての弁当を受取った餅崎アツ子さん（上野）は、「オコワは大好きなので、とてもおいしかったです。夜と翌日の朝、半分にしてあたためて食べました」と笑顔で話しました。